

関係会社との一体感を持った連結経営を目指す三井物産の関係会社の会である「三栄会」。その最新の活動状況を紹介するシリーズです。その第8回として、「サンエイ・オータム・セッション」についてご紹介します。

お問い合わせ先: 事業管理部企画室 東京三栄会事務局 ☎7569
 eメールアドレス: SaneikaiTKAOI@mitsui.com
 東京三栄会ホームページ: <http://www.san-eikai.or.jp>

「サンエイ・オータム・セッション」を開催 五部会に再編成後、初の秋口定例部会

五部会による活発な定例会

東京三栄会は、二〇〇五年十二月に開催された第二十六回総会で、組織の縦串に当たる十一部会を三井物産の各営業部門を反映した五部会に再編成する改定案を採択。本年度から五部会(物流・金融・コーポレート部会、金属・エネルギー部会、機械部会、化学品部会、生活産業部会)の活動は、三栄会幹部部会が選定した世話人(正・副)を中心に内外環境に心して行われています。



「ハイタッチ・マーケティング論」の講演が行われた生活産業部会

今回は、各部会および部会から派生した分科会が昨年十月から十二月にかけて実施した「サンエイ・オータム・セッション」(秋口定例部会)についてご紹介します。計八回行われた定例会には延べ百三十一社、三百十名が参加しました。

テーマを設定して積極的な意見交換

コーポレート・金融分科会(昨年十月二十四日開催)では、各社の人事制度の運用・人材開発等に関する現状と課題と題して、自由討論会を実施しました。事前アンケートにより課題を整理し討論を行いました。特に定年・再雇用・人材開発など人事制度上の共通問題に関し、突っ込んだ討議が展開されました。

鉄鋼原料・非鉄分科会(十一月十四日開催)、鉄鋼分科会(十一月十六日開催)および化学品部会(十一月十六日開催)では、三井物産の副社長・

営業本部長・業務部長・室長から各本部の概況・今後の方向性・業界動向などについてスピーチがありました。主な内容は、好市況を反映した決算・グローバル連結経営展開「ポートフォリオ戦略と関係会社経営」(四〇四条対応)などについてです。その後、三井物産と会員各社の間で活発な意見交換がありました。

また、物流分科会(十一月六日開催)では、二〇〇六年(平成十八年)度の年間活動報告および所属会員各社の活動報告の説明が行われました。

内外講師を招いての講演会を開催

エネルギー分科会(十一月十三日開催)、機械部会(十月二十日開催)、生活産業部会(十月三日開催)および化学品部会では、内外講師を招いて各種講演会を実施しました。

各講演会はそれぞれ「エタノールを取り巻く世界情勢および今後の日本のサービス・ステーション業界」(三栄会事務局記)



積極的な意見交換がなされた鉄鋼分科会

業界「CSRと三井物産の取り組み」ハイタッチ・マーケティング論 切れば血が出る人間力のマーケティング「化学品質規制への対応、国内外の法規制に対するコンプライアンス」をテーマに行われました。

*

今後ますますさまざまな活動を通して交流を深め、三井物産との一体感の醸成に努めていきたいと思